

# まちづくり瓦版

## ～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.95 令和8年1月22日発行

### インフラツーリズムに優れた建築物を加えて 新たに「建築文化編」としてPRします！

これまで、ダムや橋りょうなどの社会基盤施設を観光資源として捉え、本県への誘客に向けてインフラツーリズムの推進に取り組んできましたが、新たに建築文化との相乗によるPRを行ってインフラツーリズムを深化させ、本県への誘客等による交流人口の拡大を図ります！

インフラツーリズム建築文化編！として、浜通り・中通り・会津の3つの地域ごとに、優れた建築物をインフラツーリズムに組み込んだモデルコースを作成しましたので、皆様にご紹介いたします。

モデルコースはこちら▶▶▶



### 知事がインフラツーリズム＆ 建築文化をPRしました！



ショート動画もあるよ▶▶▶

- 浦尻貝塚観察館 ▶
- 須賀川市民交流センターtette ▶
- はじまりの美術館 ▶



優れた建築物とインフラツーリズムのコラボレーションを「インフラツーリズム建築文化編」として広くPRするため、県建築文化賞主催者である福島県（知事）と福島民報社（代表取締役社長）により、県内の優れた建築物の視察を、令和7年10月29日に行いました。

中通りのモデルコースにある2つの施設（須賀川市民交流センターtette、玉川村複合型水辺施設乙な駅たまかわ）を訪問し、知事からは「建物そのものも素晴らしいが、その中に多くの方が集う場所として素晴らしい魅力があるので、それを是非、県民の皆さん、全国の皆さんに知っていただきたい」とのコメントがありました。

令和8年度に開催する「ふくしまDC」や「県政150周年」記念の年を契機として、県内外からの更なる誘客につなげるとともに、本県の魅力を発信してまいります！！

なお、テレビ番組「ウィークリー県政トピックス（毎週土曜日夕方、福島放送（KFB）で放送）」にて、訪問の様子が放映され、Youtubeにアップされていますので、是非こちらをご覧ください！

県政ウィークリー動画はこちら▶▶▶





# まちづくり・住まいづくり事業出張相談会が 開催されました



◀ 須賀川市テッテで開催された  
まちづくり・住まいづくり事業相談会  
▶

令和7年10月8日に東北地方整備局主催による「まちづくり・住まいづくり事業出張相談会」が須賀川市民交流センターtette（テッテ）にて、県や市町村のまちづくりを担当する自治体職員を対象に行われました。今回の相談会には、県内自治体から45名の参加がありました。

この相談会は、国土交通省東北地方整備局の都市・住宅整備の担当者が、東北各県に出向いて毎年開催しているもので、まちづくりや都市整備に関する国の制度等の情報を得ることができる機会となっています。

各自治体からの個別相談の前に、都市・住宅事業に関する国の予算状況や社会資本整備総合交付金・各種事業制度等の紹介（東北地方整備局）、民都機構によるまちづくり支援（民間都市開発推進機構）、住宅金融支援機構からの情報提供（住宅金融支援機構）、UR都市機構における地方都市再生に向けたまちづくり支援（都市再生機構）について、それぞれ紹介がありました。

## 第35回土地区画整理事業 担当者四県(GIFT)会議を開催しました



▲担当者会議▲

▼現地視察(郡山市大町)▼



令和7年8月28日に、群馬県、茨城県、栃木県、福島県の土地区画整理事業の担当者が集まり、課題解決に向けて意見交換を行う「土地区画整理事業担当者四県(GIFT)会議」を開催しました。

この会議は、4県が持ち回りで開催しているもので、今年は本県が幹事として事務局を担い、郡山駅前のビッグアイにて、事業を進める上での課題や各県の対応状況等について、活発に議論を行うとともに、郡山市で施工中の大町地区、伊賀河原地区の区画整理の現場を見学しました。



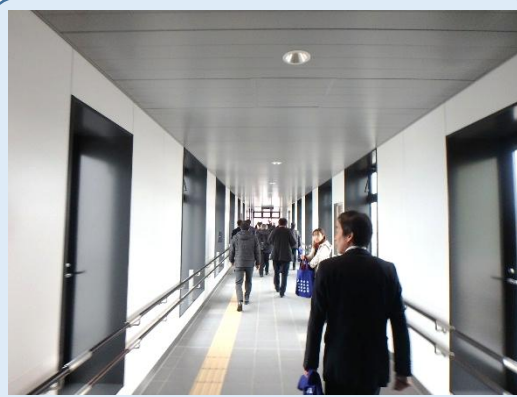
▲現地視察(郡山市伊賀河原)▲

# 塩川駅東西自由通路が完成しました！ (喜多方市/JR磐越西線)



喜多方市で整備を進めてきたJR磐越西線の塩川駅東西自由通路の開通式が、令和7年11月24日に開催されました。この事業は、令和2年度にJR東日本との基本協定を締結し、国の都市構造再編集中支援事業を活用して、令和5年8月より工事に着手して進められたものです。

この自由通路の開通により、歴史的なまちと住宅街とを結ぶこととなり、アクセスの向上や賑わいづくりにつながるものとして大いに期待されています。



## 編集後記

インフラツーリズムに優れた建築物を加えた「インフラツーリズム建築文化編」がスタートしました。次々と素晴らしい魅力を持った建築物が誕生しており、福島県建築文化賞の表彰を毎年行ってまいりました。今後は、インフラツーリズムと建築文化との相乗により、施設の魅力をより多くの人に発信し、交流人口の拡大につなげていければと思います。

土地区画整理事業の四県会議は、通称「GIFT会議」と呼ばれており、G群馬、I茨城、F福島、T栃木の頭文字から取った名称で、本県と北関東の3県の皆さんとで区画整理をはじめ、まちづくりに関する意見交換を行う貴重な機会となっています。これからも、安全・安心で暮らしやすいまちづくりを目指して取組を進めてまいります。

## ふくしまインフラツーリズム

INFRA TOURISM IN FUKUSHIMA

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/infra/>

建築文化が加わり、より一層  
パワーアップしたインフラツーリズム  
です！ポータルサイトで紹介して  
いますので、ぜひご覧ください！



【まちづくり瓦版発行元】

福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511

FAX 024-521-7956

e-mail

[machizukuri@pref.fukushima.lg.jp](mailto:machizukuri@pref.fukushima.lg.jp)

URL

<http://www.pref.fukushima.jp/machi/>